



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月10日

上場会社名 佐藤食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2814 URL <https://www.sato-foods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 那須 智 (TEL) 0568-77-7316
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,101	3.7	663	7.4	789	3.2	773	101.0
2023年3月期	5,881	4.2	618	△21.0	764	△12.9	384	△47.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	190.99	189.29	4.0	3.7	10.9
2023年3月期	92.47	91.56	2.0	3.7	10.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	21,846	19,743	90.2	5,041.77
2023年3月期	20,491	19,041	92.7	4,685.54

(参考) 自己資本 2024年3月期 19,707百万円 2023年3月期 19,000百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,165	140	△449	9,862
2023年3月期	553	△325	△404	9,005

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	ー	15.00	ー	20.00	35.00	147	37.9	0.8
2024年3月期	ー	18.00	ー	22.00	40.00	165	20.9	0.8
2025年3月期(予想)	ー	20.00	ー	20.00	40.00		ー	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,983	1.7	200	△23.1	265	△20.0	210	△19.6	53.74
通期	6,200	1.6	617	△7.0	727	△7.8	532	△31.2	136.14

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期	9,167,460 株	2023年3月期	9,326,460 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	5,258,532 株	2023年3月期	5,271,412 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	4,048,374 株	2023年3月期	4,160,692 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (J-ESOP)」の信託財産として(株)日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式 (2024年3月期 156,900株、2023年3月期 160,000株) が含まれております。
また、(株)日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2024年3月期 159,629株、2023年3月期 54,356株)

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は2024年5月10日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	13
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
生産、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度末における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「本感染症」といいます）の位置づけが5類へ移行したことで、行動制限が緩和され人流が回復した結果、個人消費に緩やかな持ち直しの動きが見られました。また、本感染症感染拡大防止のための水際対策撤廃や、円安の影響により、訪日外国人旅行者数が感染拡大前の水準で推移するなど、インバウンド需要にも持ち直しの動きが見られました。一方で、物価上昇による消費マインドの低下が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。海外経済につきましては、欧米を中心とした金融引き締めや中国経済の先行き懸念による景気の下振れリスク、地政学リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当食品業界につきましては、エネルギーコスト及び原材料コストの高止まりや物価上昇に伴う消費者の節約志向の高まりなどから、厳しい事業環境に直面しました。また、人流の回復に伴い飲料需要が回復したものの、本感染症禍において好調であった内食需要が縮小するなど、不安定な状況が続いております。

当社といたしましては、変化、多様化する消費者ニーズや顧客ニーズを的確に把握し、それらのニーズに合致した高付加価値製品の開発を実現すべく、新製品・新技術開発に挑戦していくとともに、エネルギーコスト及び原材料コストの動向を注視しつつ、安心・安全な原材料の安定調達に取り組んでまいりました。

このような状況のもと、当社の当事業年度における売上実績は、茶エキスを中心に緩やかな回復基調で推移しました。

茶エキスにつきましては、緑茶エキス・紅茶エキス・麦茶エキス等が増加したため、売上高は 2,806百万円（対前年同期比 11.8%増）となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末ソース等が増加したものの、粉末鰹節・粉末魚介等が減少したため、売上高は 1,740百万円（同 4.5%減）となりました。

植物エキスにつきましては、果実エキス等が増加したため、売上高は 754百万円（同 6.1%増）となりました。

液体天然調味料につきましては、昆布エキス・椎茸エキス等が減少したため、売上高は 686百万円（同 2.6%減）となりました。

粉末酒につきましては、清酒タイプ等が増加したものの、ラムタイプ・ブランデータイプ等が減少したため、売上高は 107百万円（同 14.8%減）となりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は 6,101百万円（同 3.7%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加により営業利益は 663百万円（同 7.4%増）、経常利益は 789百万円（同 3.2%増）となりました。また、投資有価証券売却益 155百万円を計上したため、当期純利益は 773百万円（同 101.0%増）となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における資産合計は 21,846百万円となり、前事業年度末に比べ 1,354百万円増加しました。

流動資産については 12,929百万円となり、前事業年度末に比べ 1,161百万円増加しました。主に、現金及び預金
が 856百万円増加したことによります。

固定資産については 8,916百万円となり、前事業年度末に比べ 193百万円増加しました。主に、有形固定資産が
169百万円減少したものの、投資有価証券が 443百万円増加したことによります。

負債合計は 2,102百万円となり、前事業年度末に比べ 652百万円増加しました。

流動負債については 1,854百万円となり、前事業年度末に比べ 473百万円増加しました。主に、仕入債務が 215
百万円、未払法人税等が 121百万円、それぞれ増加したことによります。

固定負債については 248百万円となり、前事業年度末に比べ 178百万円増加しました。主に、繰延税金負債が 94
百万円増加し、従業員株式給付引当金 83百万円を計上したことによります。

純資産合計は 19,743百万円となり、前事業年度末に比べ 702百万円増加しました。主に、配当金の支出により
160百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が 367百万円増加し、当期純利益 773百万円を計上したこと
によります。

この結果、1株当たり純資産は、前事業年度末の 4,685円54銭から 5,041円77銭となり 356円23銭増加しており
ます。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ 856百万円増加し、
9,862百万円となりました。

なお、当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は、1,165百万円(前事業年度は 553百万円の増加)となりまし
た。これは主に、税引前当期純利益 947百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の増加は、140百万円(前事業年度は 325百万円の減少)となりまし
た。これは主に、投資有価証券の売却による収入 245百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は、449百万円(前事業年度は 404百万円の減少)となりまし
た。これは主に、自己株式の取得による支出 289百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	92.1	91.5	92.1	92.7	90.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	50.7	50.4	30.5	33.5	35.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	46.2	51.9	79.3	121.1	57.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	397.3	344.5	231.1	150.7	308.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各数値は、財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としておりま
す。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための行動制限が緩和され、個人消費やインバウンド需要に持ち直しの動きが見られるなど、社会経済活動の正常化が進んでおります。一方で、地政学リスクの高まりや、物価上昇により消費マインドの低下が懸念されることなどから、先行きについては依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

当食品業界につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機に変化、多様化した事業環境への適応が求められるとともに、円安などの影響により高止まりしているエネルギーコスト及び原材料コストの動向を注視する必要がありますことから、引き続き厳しい状況が見込まれます。

当社といたしましては、食に携わる企業として安全・安心な製品の提供を最重要課題に位置づけ、適正な人員の確保による生産体制と、品質保証体制の更なる強化に努め、今後の国内市場が縮小に向かう厳しい状況の中、創業以来培ってまいりました「天然風味の粉末化」技術を応用し、付加価値の高い製品開発に注力してまいります。

このような見通しのもと、第2四半期業績予想は、売上高 2,983百万円、営業利益 200百万円、経常利益 265百万円及び四半期純利益 210百万円、通期業績予想は、売上高 6,200百万円、営業利益 617百万円、経常利益 727百万円及び当期純利益 535百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する積極的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけており、業績の見通し、財政状態、配当性向及び純資産配当率等を総合的に勘案して配当を実施することを基本方針としております。

当社は、上記方針のもと、金融資本市場の変動による景気の下振れリスクや、原材料費等の高騰などに備えるため、内部留保資金を確保しつつ、新製品・新技術の開発に必要な新規設備の導入や工場設備の改良・増強・老朽化対策工事などの有効投資を通じて健全な経営の継続と安定的な業績の拡大を図り、株主の皆様への継続的かつ安定的な利益還元を目指してまいります。

かかる状況を総合的に勘案し、当期末の配当金につきましては、1株につき22円を2024年6月25日開催予定の定時株主総会に付議する予定でございます。

これにより、既の実施しております中間配当金(1株につき18円)を加えました年間配当金は、1株につき40円を予定しております。

次期の配当につきましては、2025年3月期の業績予想等に照らし、中間配当金20円および期末配当金20円、年間配当金40円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,005,793	9,862,517
受取手形	72,161	175,098
売掛金	1,135,306	1,374,826
製品	735,053	690,609
仕掛品	374,367	413,372
原材料及び貯蔵品	382,496	363,098
前払費用	20,337	19,552
未収還付法人税等	12,631	—
その他	30,379	31,285
貸倒引当金	△370	△473
流動資産合計	11,768,158	12,929,887
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,254,857	4,285,509
減価償却累計額	△2,847,279	△2,953,678
建物(純額)	1,407,577	1,331,831
構築物	351,415	367,099
減価償却累計額	△299,977	△304,712
構築物(純額)	51,437	62,387
機械及び装置	8,097,678	8,113,520
減価償却累計額	△7,288,012	△7,398,710
機械及び装置(純額)	809,666	714,809
車両運搬具	59,388	62,526
減価償却累計額	△55,905	△54,418
車両運搬具(純額)	3,483	8,107
工具、器具及び備品	371,597	382,173
減価償却累計額	△297,208	△320,220
工具、器具及び備品(純額)	74,388	61,953
土地	2,558,304	2,558,304
建設仮勘定	8,273	6,629
有形固定資産合計	4,913,130	4,744,022
無形固定資産		
借地権	8,161	8,161
ソフトウェア	20,344	12,323
電話加入権	1,231	1,231
無形固定資産合計	29,737	21,716
投資その他の資産		
投資有価証券	3,399,878	3,843,732
破産更生債権等	1,408,334	1,408,317
長期前払費用	6,357	4,303
繰延税金資産	81,995	—
その他	292,416	302,758
貸倒引当金	△1,408,334	△1,408,317
投資その他の資産合計	3,780,649	4,150,794
固定資産合計	8,723,517	8,916,533
資産合計	20,491,675	21,846,420

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	310,053	525,401
短期借入金	670,000	670,000
未払金	97,019	149,800
未払費用	117,630	118,226
未払法人税等	29,609	150,800
未払消費税等	5,807	76,647
預り金	18,003	29,494
賞与引当金	132,000	131,250
その他	10	2,475
流動負債合計	1,380,133	1,854,096
固定負債		
従業員株式給付引当金	—	83,722
役員退職慰労引当金	14,580	14,580
繰延税金負債	—	94,719
資産除去債務	55,649	55,649
固定負債合計	70,229	248,670
負債合計	1,450,362	2,102,767
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,672,275	3,672,275
資本剰余金		
資本準備金	3,932,375	3,932,375
その他資本剰余金	506,738	400,071
資本剰余金合計	4,439,113	4,332,446
利益剰余金		
利益準備金	153,500	153,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	5,170	3,791
別途積立金	9,960,103	10,260,103
繰越利益剰余金	3,395,822	3,710,069
利益剰余金合計	13,514,596	14,127,465
自己株式	△3,663,979	△3,830,214
株主資本合計	17,962,006	18,301,972
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,038,094	1,405,960
評価・換算差額等合計	1,038,094	1,405,960
新株予約権	41,212	35,720
純資産合計	19,041,312	19,743,653
負債純資産合計	20,491,675	21,846,420

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,881,706	6,101,353
売上原価		
製品期首棚卸高	686,690	735,053
当期製品製造原価	4,409,899	4,512,731
酒税	14,212	11,781
合計	5,110,802	5,259,566
製品他勘定振替高	10,455	11,213
製品期末棚卸高	735,053	690,609
売上原価合計	4,365,293	4,557,743
売上総利益	1,516,412	1,543,610
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	96,986	101,302
広告宣伝費	21,897	20,441
役員報酬	87,660	83,940
給料及び賞与	143,882	164,454
賞与引当金繰入額	20,484	23,119
退職給付費用	6,825	7,736
株式報酬費用	5,585	5,886
株式給付引当金繰入額	—	12,148
賃借料	18,662	18,034
減価償却費	13,179	14,900
事業税	55,459	63,143
支払手数料	69,915	80,386
試験研究費	248,345	186,269
その他	109,387	97,992
販売費及び一般管理費合計	898,272	879,758
営業利益	618,140	663,851
営業外収益		
受取利息	1,131	1,187
有価証券利息	139	484
受取配当金	89,591	108,701
助成金収入	45,844	—
貸倒引当金戻入額	117	17
その他	13,889	19,628
営業外収益合計	150,714	130,018
営業外費用		
支払利息	3,678	3,762
投資有価証券償還損	536	—
自己株式取得費用	—	867
その他	66	83
営業外費用合計	4,281	4,713
経常利益	764,573	789,156

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
受取損害賠償金	914	3,382
投資有価証券売却益	—	155,599
特別利益合計	914	158,982
特別損失		
固定資産除却損	2,208	690
投資有価証券評価損	42,628	—
損害賠償金	3,113	—
遺留分侵害額	329,736	—
特別損失合計	377,687	690
税引前当期純利益	387,801	947,447
法人税、住民税及び事業税	56,300	151,500
法人税等調整額	△53,237	22,731
法人税等合計	3,062	174,231
当期純利益	384,738	773,216

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,672,275	3,932,375	506,738	4,439,113	153,500	6,549	9,660,103	3,457,231	13,277,384
当期変動額									
剰余金の配当								△147,526	△147,526
当期純利益								384,738	384,738
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,378		1,378	—
別途積立金の積立							300,000	△300,000	—
自己株式の取得									
自己株式の処分									
自己株式の消却									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,378	300,000	△61,409	237,212
当期末残高	3,672,275	3,932,375	506,738	4,439,113	153,500	5,170	9,960,103	3,395,822	13,514,596

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,406,859	17,981,914	722,724	722,724	35,626	18,740,265
当期変動額						
剰余金の配当		△147,526				△147,526
当期純利益		384,738				384,738
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
別途積立金の積立		—				—
自己株式の取得	△257,120	△257,120				△257,120
自己株式の処分		—				—
自己株式の消却		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			315,369	315,369	5,585	320,955
当期変動額合計	△257,120	△19,907	315,369	315,369	5,585	301,047
当期末残高	△3,663,979	17,962,006	1,038,094	1,038,094	41,212	19,041,312

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,672,275	3,932,375	506,738	4,439,113	153,500	5,170	9,960,103	3,395,822	13,514,596
当期変動額									
剰余金の配当								△160,347	△160,347
当期純利益								773,216	773,216
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,378		1,378	—
別途積立金の積立							300,000	△300,000	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			4,849	4,849					
自己株式の消却			△111,516	△111,516					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△106,666	△106,666	—	△1,378	300,000	314,247	612,868
当期末残高	3,672,275	3,932,375	400,071	4,332,446	153,500	3,791	10,260,103	3,710,069	14,127,465

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,663,979	17,962,006	1,038,094	1,038,094	41,212	19,041,312
当期変動額						
剰余金の配当		△160,347				△160,347
当期純利益		773,216				773,216
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
別途積立金の積立		—				—
自己株式の取得	△289,271	△289,271				△289,271
自己株式の処分	11,520	16,369				16,369
自己株式の消却	111,516	—				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			367,866	367,866	△5,491	362,374
当期変動額合計	△166,235	339,966	367,866	367,866	△5,491	702,341
当期末残高	△3,830,214	18,301,972	1,405,960	1,405,960	35,720	19,743,653

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	387,801	947,447
減価償却費	290,532	279,965
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△581	85
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,000	△750
従業員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	83,722
保険解約損益 (△は益)	△7,345	△7,584
受取利息及び受取配当金	△90,722	△109,888
有価証券利息	△139	△484
支払利息	3,678	3,762
有形固定資産除却損	2,208	690
無形固定資産除却損	—	0
投資有価証券評価損益 (△は益)	42,628	—
投資有価証券償還損益 (△は益)	536	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△155,599
受取損害賠償金	△914	△3,382
損害賠償金	3,113	—
遺留分侵害額	329,736	—
助成金収入	△45,844	—
売上債権の増減額 (△は増加)	32,261	△342,456
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△64,026	24,360
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,248	5,205
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,144	215,348
未払金の増減額 (△は減少)	△7,595	36,241
未払費用の増減額 (△は減少)	5,718	595
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20,403	70,839
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	951	17
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△5,939	24,214
その他	9,056	11,198
小計	911,605	1,083,550
利息及び配当金の受取額	90,968	110,335
利息の支払額	△3,672	△3,774
損害賠償金の受取額	914	3,186
損害賠償金の支払額	△3,113	—
遺留分侵害額支払	△329,736	—
法人税等の支払額	△113,682	△40,567
法人税等の還付額	—	12,631
営業活動によるキャッシュ・フロー	553,283	1,165,363

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△348,421	△83,948
無形固定資産の取得による支出	—	△2,666
投資有価証券の取得による支出	△110,873	△11,657
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	245,154
長期前払費用の取得による支出	△7,874	△3,257
助成金による収入	45,844	—
その他の収入	15,546	17,094
その他の支出	△19,743	△19,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△325,521	140,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△257,120	△289,271
自己株式の売却による収入	—	9
配当金の支払額	△147,467	△160,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△404,587	△449,506
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△176,825	856,723
現金及び現金同等物の期首残高	9,182,619	9,005,793
現金及び現金同等物の期末残高	9,005,793	9,862,517

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2022年11月4日開催の取締役会決議に基づき、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託 (J-ESOP)」(以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)を2022年11月25日より導入しております。

(1) 本制度の概要

本制度は、米国のESOP (Employee Stock Ownership Plan) 制度を参考にした信託型のスキームであり、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。当社は、従業員に対し勤続年数に応じたポイントを、加えて管理職には管理職ポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を付与します。管理職を含めた従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

(2) 本信託に残存する自社の株式

本信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額 (付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。本信託に残存する当社株式の帳簿価額及び株式数は、前事業年度 257,120千円、160,000株、当事業年度 252,138千円、156,900株であります。

(セグメント情報)

当社は、食品加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,685円54銭	5,041円77銭
1株当たり当期純利益	92円47銭	190円99銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	91円56銭	189円29銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	384,738	773,216
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	384,738	773,216
普通株式の期中平均株式数(株)	4,160,692	4,048,374
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	41,534	36,379
(うち新株予約権(株))	(41,534)	(36,379)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	19,041,312	19,743,653
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	41,212	35,720
(うち新株予約権(千円))	(41,212)	(35,720)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	19,000,100	19,707,933
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	4,055,048	3,908,928

3. 前事業年度の第3四半期会計期間より、「株式給付信託(J-ESOP)」を導入したことに伴い、信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。なお、当該信託口が保有する当社株式の期末株式数は、前事業年度160,000株、当事業年度156,900株であり、期中平均株式数は、前事業年度54,356株、当事業年度159,629株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

(単位：千円、千円未満切捨)

期別 品目別	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	構成比	金額	構成比	金額
		%		%	
茶エキス	2,505,586	42.8	2,757,996	45.1	252,409
粉末天然調味料	1,793,046	30.6	1,778,511	29.1	△14,534
植物エキス	734,991	12.5	788,370	12.8	53,378
液体天然調味料	703,579	12.0	686,644	11.2	△16,935
粉末酒	121,727	2.1	109,899	1.8	△11,828
合計	5,858,932	100.0	6,121,421	100.0	262,488

(注) 金額は、販売価格によっております。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

(単位：千円、千円未満切捨)

期別 品目別	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	構成比	金額	構成比	金額
		%		%	
茶エキス	2,511,199	42.7	2,806,968	46.0	295,769
粉末天然調味料	1,822,368	31.0	1,740,751	28.5	△81,617
植物エキス	710,733	12.1	754,171	12.4	43,437
液体天然調味料	704,682	12.0	686,125	11.2	△18,557
粉末酒	126,659	2.1	107,878	1.8	△18,780
その他	6,062	0.1	5,458	0.1	△604
合計	5,881,706	100.0	6,101,353	100.0	219,647

(注) 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前事業年度		当事業年度	
	販売高 (千円)	割合(%)	販売高 (千円)	割合(%)
(株)伊藤園	756,550	12.9	924,284	15.1
三菱商事ライフサイエンス(株)	639,991	10.9	659,770	10.8
鳳商事(株)	527,761	9.0	626,260	10.3